

2021-2022年度



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

第2570地区

# 行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ

「もっと夢を もっと奉仕を」

More dreams More service

ガバナー 水村 雅 啓

## 会長方針

『いざロータリー』 知く好く楽

ロータリーを知り・ロータリーを好きになり・ロータリーを楽しもう

Let's be active in Rotary. ロータリーで活躍しよう!!

会長 大谷 文 孝

会幹編 長事集 大上早中宮梁渡 谷原崎村本瀬辺 文謙 重伸里昭 孝一敬継子司孝

事務局 埼玉県行田市行田5-10 スリーハートビル3F

電話 048 (564) 3000番

例会日時 火曜日12:30~13:30

例会場 ホテルガーデンパレス 熊谷市佐谷田3248番地

電話 048 (525) 7777番

URL <http://www.gyoda-sakura.jp>

撮影：大谷文孝会長 (はすたわーと様)

印刷：マツオカ印刷株式会社

## 第 2250 回 (12 月 14 日) 例会報告

- 点 鐘 大谷文孝 会長
- ロータリーソング 奉仕の理想
- 4つのテスト
- 来訪者紹介  
ものづくり大学  
参事・学生課長 齋藤 修一 様  
学生課課長補佐 久力 一誠 様  
学生課学生支援係長 工藤 淳 様  
総合機械学科4年 村山 諄 さん  
総合機械学科3年 田中 宥幸 さん  
建設学科4年 亀井 雪帆 さん  
建設学科3年 村上 緑 さん
- 表彰 ポールハリスフェロー 橋本祐一会員
- 会長報告 大谷文孝 会長
- 幹事報告 上原謙一 幹事
- 出席状況報告 田中秀和 委員長
- ニコニコ報告 松岡由浩 委員長
- 委員会報告  
親睦・家族委員会 飯塚秀司委員長
- 卓話者紹介  
ものづくり大学交流委員会 橋本祐一委員長
- 卓話  
ものづくり大学さくら奨学金奨学生  
総合機械学科4年 村山諄さん  
建設学科4年 亀井雪帆さん  
総合機械学科3年 田中宥幸さん  
建設学科3年 村上緑さん  
ものづくり大学 参事・学生課長 齋藤 修一 様
- 謝辞 大谷文孝 会長
- 点 鐘 大谷文孝 会長

## 会長報告



大谷文孝会長

本日は、ものづくり大学さくら奨学金の卓話です。ものづくり大学は本年が20周年にあたり、11月1日には、記念式典が開催され、私も参加してきました。

式典では、赤松学長よりものづくり大学ブランドスローガン「進化する技・深化する知」が発表され2022年度には、「総合機械学科」の名称を「情報メカトロニクス」と改め時代のニーズを見据えた最新技術や考え方を学べる大学として進化をし続けています。

さくら奨学生4人は、日本の未来を背負って立つ学生であり彼らの卓話を聞くことで、我々会員の心を奮い立たせてくれると思います。

学校生活や研究の事、将来のビジョンなどスピーチを楽しみにしております。

12月7日、私・上原幹事・中村社会奉仕委員長の3人で、行田市市長を表敬訪問して2月の卓話のお願いと『参拝と観光 行田市寺社マップ』300部を寄贈して参りました。

まずは、2月1日の例会で予定していた、行田市市長の卓話を快く引き受けて頂きました。

また、行田市寺社マップ発行記念ウォークが3社の新聞等にも掲載されたことで大変な反響もあり、市長さんも大変喜んでおりました。

普段から市長さんは寺社に関して造詣も深く、度々ウォーキングをしながら行田市の寺社を巡っていると。このマップ発行を興味深くご覧になっていました。

今後、行田市観光の目玉になることを期待されてきました。

12月12日、第2570地区の増強セミナーに参加しました。

水村年度の増強目標全クラブが2名純増に向け、参加したクラブの会長・増強委員長から現在の進捗状況と今後の見込み、そして増強に向けた取り組みが発表されました。

コロナ渦の中、各クラブ大変苦戦していることが分かりました。

行田さくらロータリークラブは現在3名の増強が実現し、後期に向け2名の増強を見込んでいます。先日、山際増強委員長にはあと2名の増強を再度お願いしたところです。

会員増強はロータリーの最重要課題だと全会員が認識してもらい、純増5名を達成したいです。会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

以上会長報告です。

## 幹事報告



上原謙一幹事

幹事報告させていただきます。今年の例会が後一回で終わりますので皆様宜しくお願い致します。12月21日クリスマス例会ですが、52名の参加となります。登録料の受付しておりますので、よろしく

お願いいたします。1月11日RC3クラブ賀詞交歓会が行われますが、当クラブがホストの為、参加いただける会員は18時30分開催となっておりますが、集合時間6時にて集合していただけますようよろしくお願い致します。

ガバナー月信12月号8ページにガバナー公式訪問のコメントが掲載されておりますのでご覧ください。以上です。

## 表彰



ポールハリスフェロー 橋本祐一会員

## 出席状況報告

田中秀和 委員長

会員数	出席対象者	出席者	メーキャップ	出席率
59名	49名	20名	2名	42%

## ニコニコ報告

松岡由浩 委員長

大谷会長 ものづくり大学学生課長 斉藤様、課長補佐 久力様、支援係長 工藤様、本日はご来訪ありがとうございます。さくら奨学生 村山さん、亀井さん、田中さん、村上さん、本日の卓話楽しみにしております。肩の力を抜いてスピーチ頑張ってください。

上原幹事 ものづくり大学学生の皆様、本日は来訪ありがとうございます。今後の活躍を期待しております。今年の例会も今日を含め2回です。宜しくお願い致します。

細井会員 ものづくり大学の皆様、本日はご来訪ありがとうございます。楽しみにしておりました。

長谷川会員 ものづくり大学の皆様、卓話楽しみにし

ています

矢澤会員 ものつくり大学さくら奨学生の皆様ようこそ。卓話楽しみにしていました。

新井会員 ものつくり大学さくら奨学生の皆様、本日は卓話ありがとうございます。皆様のみに期待しています。

島崎会員 篁 牛人をご存知でしょうか。渴筆画法という独自の水墨画で、一度見たら忘れられない不思議な魅力を持った画風の画家です。只今、虎ノ門の大倉集古館で生誕 120 年を記念して公開中、代表作の「天台山豊干禅師」の石榴には圧倒されます。といっても、どうせ誰も行かないと思いますが…

阿部会員 ものつくり大学さくら奨学生の皆さん、本日はようこそおいでになりました。皆さんの卓話楽しみにしております。

宮本会員 今日は、さくら奨学金奨学生の卓話です。よろしくお願い致します。

「ものつくり大学さくら奨学生の皆様、ご来訪ありがとうございます」の同文として、神田会員、渡辺会員、橋本恭一会員、田島会員、五十幡会員、梁瀬会員、橋本祐一会員、田中秀和会員、松本猛会員、飯塚会員、松岡会員

## 委員会報告



親睦・家族委員会 飯塚秀司委員長

## 卓話者紹介



ものつくり大学交流委員会 橋本祐一委員長

## 卓話

ものつくり大学さくら奨学金奨学生



総合機械学科 4年 村山諄さん

大学生活の中で最も力を注いだことは、学生プロジェクトでの活動です。プロジェクトでの活動は、チーム活動しながら大学での学びを実践・活用する場として、多くの時間と力を注いできました。プロジェクトに注力したことで得られたものは多く、様々な経験、知識を蓄えることができました。1年次から活動を始め、1年次では大会で結果を残すことはできなかったものの、2年次では地区大会で1部門優勝、3年次では地区大会を通過し全国大会へと出場することができました。

現在はプロジェクトで培った問題解決力などを生かして、卒業研究に取り組んでいます。卒業研究は学習支援システムの構築を行っており、その際に必要な参考書の購入などに頂いた奨学金を充てさせていただいています。

卒業後は大学院へ進学します。進学に係る費用の一部にも、奨学金を充てさせていただく予定です。大学院でも知の探求を続け、社会に貢献できるよう成長していきたいです。



建設学科 4年 亀井雪帆さん

私が大学で最も力を注いだことは、日々の授業です。1年生の時の成績があまり良くなかったことから、2年生からは気持ちを切り替え、作業中の写真を撮影する、復習によって理解を深めるなど、レポート作成やテスト勉強に真剣に取り組みました。特に設計の授業では、絵を描くことや細かい作業が苦手なため、バイトを終えてから学校に来て進めたり、泊まり込みで作業をしていました。その結果、とても良い成績を収めることができました。

しかし、この結果は、周りの方に恵まれていたから取れたものです。試験前は休ませていただいたバイト先、質問等を丁寧に教えて下さる先生方、お互いに相談し合い頑張った友達、私の意志を尊重し、何時も励ましてくれる両親など、たくさんの方に支えられていると実感しました。

自分が恵まれている環境下にいることを忘れず、卒業研究をはじめとする研究室業務に力を注いでいきたいと思います。



総合機械学科 3年 田中宥幸さん

総合機械学科 3年田中宥幸です。

この度はさくら奨学生に採用いただきありがとうございます。

私はこれまでの大学生としての3年間をロケット開発に注力して過ごしてまいりました。

入学当初は300mm弱のモデルロケット個人製作から始まり、こども大学行田における水ロケット工作教室の運営などチーム活動も数多く取り組んできました。現在ではハイブリッドロケットエンジンの独自開発にまで至り日々仲間と目標に向かって取り組んでおります。

これまで、ロケット開発のため講義で学んだことや関連して得られる知見などは開発に活かせるヒントがないかと常に実践的応用を考えながら時には先取りしながら学んできました。しかしながら、モデルロケットの大会である種子島ロケットコンテストはこれまで2年とも中止オンライン開催となっており実力を発揮しきれずにいました。

そして、今年度ついに念願の種子島開催の運びとなりました。この度頂いた奨学金はこの参加費として利用させていただきます。まだ予断を許さない状況ではありますがそんな中でも優勝目指して頑張りますのでぜひ応援のほどよろしくお願いします。



建設学科 3年 村上緑さん

私は岩手県陸前高田市気仙町今泉地区というところの出身です。

震災前の私の故郷は、歴史的で、周りの人たちがとても暖かくて、自然豊かで、「喧嘩七夕」というお祭りがあるととてもすてきな場所で育ちました。

2011年の東日本大震災では何もなくなってしまった中で、0からまちができていく姿をこの目で見てきたことから、建設に興味を持ち、現在ものつくり大学で学んでいます。

私は今年の3月11日、心の中で自分の今後の核となる考えができました。それは、「私たちがふるさとを作っていく」ということです。子供たちにも「帰りたい」と思ってくれるようなまちをつくる1人になることが私の使命だと思っています。

現在、卒業制作として「集いの場」を製作する計画を立てています。これが形になっていけば、地元にも少しでも良い影響があると信じています。

私はいずれ、地元のために働きたいです。そのためにもっと経験を積み、勉強をしていきたいと思っています。



ものづくり大学 参事・学生課長

齋藤 修一 様

